

授業科目	事例研究（旅行業） Case Study (Travel Industry)			担当教員	三浦 知子		
展開方法	演習	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>旅行業に関する具体的な事例研究として、着地型観光や DMO への期待が高まっていることを受け、旅行業を取得した組織、主に各地の DMO に認定された観光協会の取組みについて考察する。旅行業の種別についてのここ数年の動きを理解しながら、各事例で考察する観光協会等が、どのような目的で旅行業を取得し、どのような組織で運営をしているかについて、各自が調査を行い、既存の旅行会社とも比較検討し、これらの検討事項により旅行業について幅広く理解を深める。</p>							
観 点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	旅行業で起こっている変化について関心を持ち、積極的に問題点を探ることができる。			・ディスカッション ・課題レポート		20% 10%	
思考・判断	旅行業を取得した組織が抱える問題点について、共通する事象を指摘することができる。			・研究発表 ・ディスカッション		30% 10%	
技能・表現	他の分野で行ってきた調査研究の手法を旅行業の調査にも応用することができる。			・ディスカッション ・課題レポート		10% 10%	
知識・理解	着地型観光と旅行業、DMO、地域創生と地域振興のかかわりについて理解することができる。			・課題レポート		10%	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>ディスカッションへの参加(40%)、研究発表（プレゼンテーション）(30%)、課題レポート(30%)、から総合的に評価する。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>この事例研究では、まず旅行業法における種別についての基本事項を学び、ここ数年の動きについて理解する。その上で九州を中心に、全国から旅行業を取得して積極的な着地型観光、着地型旅行商品造成の取組みを進めている観光協会、ツーリズム協会、その他関連団体をピックアップし、受講者が分担してその組織について調査する。その上でいくつかの視点を抽出し、こうした組織で今どのような課題に直面しているのかについて議論する。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>適宜、関連論文・資料、参考文献の紹介や配布をおこなう。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>この事例研究は、「旅行業論特講」とあわせて受講することが望ましい。また、主にヒアリング調査など、未知の地域の関連団体の調査課題が課されるので、積極的かつ主体的態度で臨んでほしい。これからの日本の観光で関心が高まる分野でもあるので、「旅行業」がおかれている現状を客観的に理解してほしい。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	導入－旅行業とは？	旅行業法に規定される「旅行業」とは何か、また現在日本ではどのような動きになっているかについて学ぶ。	予習：日本旅行業協会、全国旅行業協会のwebサイト閲覧 復習：課題候補の組織の立地を把握
2	着地型観光と旅行業法の改正	「着地型観光」の概念と、旅行業法の改正についてポイントを説明し、関連文献を読む。	予習：関連文献の要約 復習：課題候補の類似組織の調査
3	事例研究課題候補の選定(1)	主に九州も含めた全国の観光協会等で、現在旅行業を取得しDMOとしても認定されている組織を中心に選び、その概要について議論する。	予習：課題候補組織の着地型商品の検討、他組織の検討 復習：担当する地域の復習
4	事例研究課題候補の選定(2)	前回の議論を元に、その他取捨選択すべき組織を検討の上、受講者で担当を割り振り詳細について調査を行う。	予習：課題候補組織の着地型商品の検討、他組織の検討 復習：担当する地域の復習
5	組織事例の発表(1)	各自で調査した組織事例について、共通の項目を抽出しながら発表をおこなう。	予習：調査組織の調査 復習：調査組織との比較
6	組織事例の発表(2)	各自で調査した組織事例について、共通の項目を抽出しながら発表をおこなう。	予習：調査組織の調査 復習：調査組織との比較
7	組織事例の発表(3)と共通課題の検討	各自が発表した事例について全員で議論し、問題点や疑問点を出しながら、共通する点、詳細に調査すべき点について検討する。	予習：事例の比較検討 復習：共通点を元に、不足部分の追加調査
8	第2種、第3種、地域限定型旅行業の特徴	近隣で旅行業を取得している観光協会、認定されているDMOを実際に訪ね、これまで検討してきた課題等についてヒアリング調査を行う。	予習：各自の事例調査での課題の整理 復習：ヒアリング調査の概要のまとめ
9	組織事例の調査発表(1)	これまでの複合的な調査を踏まえ、各自が課題としている組織事例についての最終報告を行う。	予習：各自の事例調査での課題の整理 復習：他の受講者の発表の復習
10	組織事例の調査発表(2)	これまでの複合的な調査を踏まえ、各自が課題としている組織事例についての最終報告を行う。	予習：各自の事例調査での課題の整理 復習：他の受講者の発表の復習
11	組織事例の調査発表(3)	これまでの複合的な調査を踏まえ、各自が課題としている組織事例についての最終報告を行う。	予習：各自の事例調査での課題の整理 復習：他の受講者の発表の復習
12	着地型旅行業、DMOの課題のまとめ(1)	着地型旅行業、DMOに共通する課題について議論する。着地型旅行商品について検討を行う。	予習：着地型旅行商品の予習 復習：着地型商品の課題の復習
13	着地型旅行業、DMOの課題のまとめ(2)	着地型旅行業、DMOに共通する課題について議論する。組織形態、旅行業種別について検討を行う。	予習：旅行業の種別の予習 復習：組織と旅行業の種別の復習
14	着地型旅行業、DMOの課題のまとめ(3)	着地型旅行業、DMOに共通する課題について議論する。これまでの議論を全体としてまとめる。	予習：これまでの資料の見直し 復習：旅行業の課題についての復習
15	まとめ	全体について振り返り、各自のレポート作成の方向性について議論する。	全体についての整理・復習 レポート作成の準備